

一流の音楽を楽しめる、アットホームな演奏会です。  
入場料は**820円**(小・中学生は**510円**)です。\*いずれも税込価格  
チケットは京都アスニーまたはアスニー山科でお買い求めください。

都合により曲目等は変更されることがあります。また、親子でお越しの方、障害のある方、まなびすと会員の方には割引制度があります。詳しくは広報チラシをご覧ください。

**9月7日(土)**

14:00開演(13:30開場)

## アンサンブル・ミューズ 初秋に聴く弦楽四重奏

ヴァイオリン:伊藤真理子/菊本恭子 ヴィオラ:林睦子 チェロ:城甲実子  
ヴィジュアルディ 「四季」より秋 Swing Jazz ムドレー  
ニーノ・ロータ ゴッドファーザー 愛のテーマ 他

10月から入場料は**840円**(小・中学生は**520円**)です。\*いずれも税込価格  
\*10月1日の消費税率の引上げに伴い、10月のコンサートから入場料を改定します。詳しくはp1をご覧ください。

**10月12日(土)**

14:00開演(13:30開場)

## 木管五重奏とピアノのコラボレーション

フルート:上野博昭 オーボエ:高山郁子 クラリネット:玄宗哲 ホルン:垣本昌芳 ファゴット:中野陽一朗 ピアノ:佐竹裕介  
エワイゼン バラード・パストラルレ・ダンスよりバラード イベール 木管三重奏のための5つの小品  
プーランク ピアノと木管五重奏のための六重奏曲 他

**11月9日(土)**

14:00開演(13:30開場)

## 「古典の祭典2019」関連事業 京都から江戸へ羽ばたいた常磐津節—融通無碍の魅力—

浄瑠璃:常磐津 巴瑠幸太夫/常磐津 若音太夫 三味線:常磐津 都史/常磐津 三之祐/常磐津 音花  
常磐津節/忍夜恋曲者(将門) 乗合船恵方万歳(乗合船) 他 [コンサートの内容はp4をご覧ください](#) →

**12月14日(土)**

14:00開演(13:30開場)

## フルート・ファゴット・ピアノ・ソプラノによるクリスマスコンサート

フルート:井伊亮子 ファゴット:仙崎和男 ピアノ:松田みゆき ソプラノ:西側真理子  
ジョリヴェ 「クリスマスのパストラル」より ドニゼッティ フルード・ファゴットとピアノのためのトリオ  
皆さまご存知のクリスマスソング 他

**定員** 400名 **会場** 京都アスニー4階 ホール(お席に余裕があれば、13時40分より当日券の販売をいたします。)

チケットのご予約・お問い合わせは**TEL.075-812-7222**までお願いします。

開催前日までにご予約ください。チケットは当日13時より会場の受付でお渡しします。キャンセルの際は開催前日までにご連絡をお願いします。

~アスニーコンサートは多くの企業・団体のご協賛により開催しています~


## アスニーコンサートからのお知らせ

### ~本格的な音楽をより身近に~

京都アスニーならではの魅力がいっぱいのコンサートを毎月お届けいたします。月に一度のアスニーコンサートにどうぞお気軽にお越しください。



#### 家族で気軽に楽しめる

多くの企業・団体のご協賛により  
お手頃な価格で本格的な生演奏を満喫いただけます  
お子さまと一緒に聴く場合などは、割引があります。

#### 多彩で毎回楽しめる

豪華な出演者と多彩なプログラムが続々登場  
京都市交響楽団の楽団員の皆様をはじめ一流の演奏家が出演。  
毎回多彩なプログラムをお楽しみいただけます。

#### 初めて聴く曲でも楽しめる

出演者が曲や楽器などを分かりやすく解説  
出演者の方から分かりやすい説明を聞くと、  
楽曲や楽器などがもっと身近に感じられます。

#### 舞台との一体感を楽しめる

最後に生演奏に合わせて全員合唱  
舞台と客席が近い会場。みんなで声をあわせて歌うことで、  
さらに心地よい一体感が生まれます。

### 小さいお子さまにも大人気! 図書館ロビーコンサート 本のもりの小さな音楽会 13:00~13:15

アスニーコンサート当日は、隣接する京都市中央図書館1階幼児コーナーで、出演者によるミニコンサートを開催します。  
入場は自由で、年齢制限もありません。ご家族でぜひお越しください。

**入場無料**

## 出演者によるアスニーコンサートの紹介

### 11月9日(土) 「古典の祭典2019」関連事業 京都から江戸へ羽ばたいた常磐津節—融通無碍の魅力—

竹内 有一(常磐津 若音太夫)

日本の伝統音楽というだけで身構えてしまうかた、縁がなくても構わないというかたは少なくないと思いますが、最近、様子が変わってきました。私の勤務校、京都市立芸術大学では、留学生はもとより学生たちの間で、日本の音楽に関心が高まっています。本学公認クラブ常磐津部は部員約30名。耳で聴いて満足するのではなく、体を動かして自分でやってみようという若者が多いのです。異文化に出会うような新鮮な感覚を覚えるのでしょうか。それでいて、何かが自分と繋がっていくような不思議な充足感が得られる、そのようなところが魅力なのかもしれません。



常磐津節は、京都寺町で生まれた文字太夫が江戸へく



だって1747年に創始した浄瑠璃の一派、三味線音楽です。江戸の歌舞伎とタイアップしながら発展してきました。京都らしい細やかで柔らかな感性と、時に荒々しく時に洒脱な江戸の感覚がミックスされ、約270年をかけて今なお熟成を続けています。

今回のコンサートでは、常磐津の魅力的なエッセンスが詰まった名曲をお聴きいただけます。善と悪、男と女の駆け引きから対決までを、変化に富んだ曲調で綴る「将門」。2人組の芸人(万歳、つまり漫才のルーツ)がコミカルに、時にラップのようなしゃべりで芸づくしを披露する「乗合船」。皆さまにも少し声を出していただいて、常磐津の融通無碍な音楽性を感じ取って楽しんでいただけたら嬉しいです。

京都市芸術新人賞を受賞された気鋭のお二人、常磐津巴瑠幸太夫さんと常磐津都史さんをメイン奏者にお迎えする貴重なひとときです。ぜひお誘い合わせのうえ、ご来場ください。